

## 通学路におけるブロック塀等の安全点検結果について

千葉市では、平成30年6月18日に発生した大阪府北部の地震によるブロック塀倒壊事故を受け、通学路におけるブロック塀等の安全点検を行いましたので、点検結果について、お知らせします。

### 1 点検期間

平成30年6月26日（火）～7月13日（金）

### 2 点検対象

市立小学校111校、市立中学校54校（市立稲毛高校附属中を除く）、計165校

### 3 点検内容

通学路上の道路面からの目視により、次の2項目について調査

- (1) ブロック塀等の高さが2.2m（ブロックであれば11段）を超えているもの
- (2) ブロック塀等の高さが1.2m～2.2m（ブロックであれば6段～11段）で、ひび割れや傾き等により倒壊の恐れがあるもの

※中学校においては、小学校通学路から自校に続く主要経路について調査を実施

### 4 点検結果

#### (1) 該当校数

小学校 81校、中学校 31校 計112校

#### (2) 該当ブロック塀等の数

	点検内容(1)に該当するもの	点検内容(2)に該当するもの	計
小学校	336	429	765
中学校	80	146	226
合計	416	575	991

### 5 今後の対応

#### (1) 平成30年度安全（危険）マップの作成

倒壊の恐れのあるブロック塀等を含めた「平成30年度安全（危険）マップ」を、各学校で8月下旬を目途に作成し、学校・家庭・地域で情報共有を図る。

#### (2) 児童生徒の安全確保

- ・安全マップの活用等により、児童生徒に対し危険箇所の周知を図るとともに、地震時の対応等、安全教育を徹底する。
- ・危険度が極めて高い場合には、通学路の変更を検討する。

#### (3) 「4 点検結果(2)」に該当するブロック塀等の所有者への対応

防災、建築等の関係部局と連携し、所有者への働きかけを行い、通学路の安全に向けた対応を進める。